

まちづくり推進講座（第3回） 開催結果

日 時	平成28年11月12日（土）午後7時～午後8時30分
会 場	朝霞市役所 別館5階 大会議室
講 師	千葉大学 法政経学部 関谷 昇 教授
テーマ	これからの地域の課題解決に向けて市民は何をすべきか ～他市町の事例を中心に学ぶ～
講演要点	<p>【背景】 社会環境の多様化により、これまでとは違い、例えば、「教育」＝「学校」と、特定の団体だけでは全てまかないきれない状況</p> <p>【現状】 自治会は自治会、PTAはPTA、地域活動が「縦割り化」されている</p> <p>【課題】 地域団体間の横の繋がりや連携をいかに進展させるかが問われている</p> <p>【課題解決の事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校における地域人材バンク（千葉市幸町） 高齢者が家庭科のサポートや九九暗唱の聞き役となり、縦割り化された年齢層の交わりを、学校教育の場において作り出した ⇒地域が交わるための入り口（＝連携の機会）をいかに多く作るか、 その際、新規ではなく、いかに既存の活動を利用するかが重要 ・ 加入率100%自治会の取組（立川市） 地域活動への参加を強制せず、できる時だけ参加すれば良いとした ⇒地域活動の入り口はできる限りハードルを低くすることが重要。 <p>【その他】 行政が短期成果主義から脱却し、長期的な視点を持つことが重要。</p>

